

令和5年9月11日（月）

今日は、1のつく日で、6年生があいさつ運動をしてくれました。

また、広島県教育委員会主催の道徳教育推進リーダー研修を広南中学校の体育館で行い、午後から広南小学校の体育館で、6年生が研究授業を行いました。県内各地や愛媛県から約110名の先生方に「手品師」という教材で、道徳の授業を参観していただきました。6年生は、緊張しながらも、売れない手品師が夢の大劇場へ行くか、男の子との約束を守るかで、迷いに迷う心情を一生懸命考え、議論し、素晴らしい授業でした。参観者から学級経営や指導の工夫など、大変参考になったという声をいただきました。講演では、前文部科学省教科調査官で、十文字学園女子大学の浅見哲也教授から授業についてのご指導をいただきました。このような場を与えてくださった広島県教育委員会に感謝するとともに、6年生と授業者の頑張りに拍手を送りたいと思います。

6年生があいさつ運動を行いました



広島県教育委員会主催研修で、6年生が研究授業



堂々と自分の意見を発表していました



タブレットを使って、意思表示を行いました



児童が意思表示した結果です



自分の考えを一生懸命まとめていました



ペアトークも積極的に行っていました



授業後に協議会を行う参加の先生方



十文字学園女子大学教授の浅見哲也先生による講演



10より大きい数のひき算を学習する1年生



音楽で、体で表現する2年生



算数で、割り算の学習を行う3年生



リコーダーの練習を行う4年生



野外活動新聞を考えていた5年生

